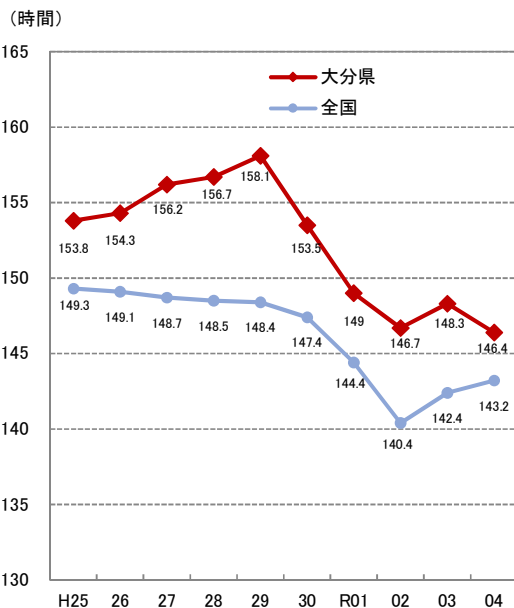


4.4. 総実労働時間数(労働者1人1か月あたり)

— 令和4年 —

順位	都道府県	指標値 (時間)	0	40	80	120	160 (時間)	
1	山形県	154.8	[Bar]					
2	福島県	149.7	[Bar]					
3	栃木県	148.7	[Bar]					
4	福井県	148.5	[Bar]					
5	群馬県	148.4	[Bar]					
6	岩手県	147.7	[Bar]					
7	青森県	147.3	[Bar]					
7	長野県	147.3	[Bar]					
9	徳島県	146.4	[Bar]					
9	大分県	146.4	[Bar]					
9	宮崎県	146.4	[Bar]					
12	秋田県	146.2	[Bar]					
12	島根県	146.2	[Bar]					
14	宮城県	146.1	[Bar]					
15	富山県	145.8	[Bar]					
16	長崎県	145.7	[Bar]					
17	岐阜県	145.4	[Bar]					
18	鳥取県	145.3	[Bar]					
19	静岡県	145.1	[Bar]					
20	東京都	145.0	[Bar]					
20	新潟県	145.0	[Bar]					
20	石川県	145.0	[Bar]					
23	熊本県	144.9	[Bar]					
24	愛知県	144.2	[Bar]					
24	山口県	144.2	[Bar]					
24	愛媛県	144.2	[Bar]					
27	広島県	144.1	[Bar]					
28	茨城県	144.0	[Bar]					
28	和歌山県	144.0	[Bar]					
28	岡山県	144.0	[Bar]					
31	鹿児島県	143.6	[Bar]					
32	山梨県	143.4	[Bar]					
33	三重県	143.1	[Bar]					
34	香川県	142.5	[Bar]					
35	沖縄県	142.4	[Bar]					
36	福岡県	142.1	[Bar]					
37	北海道	141.2	[Bar]					
37	佐賀県	141.2	[Bar]					
39	大阪府	139.0	[Bar]					
40	高知県	138.9	[Bar]					
41	兵庫県	138.5	[Bar]					
42	滋賀県	137.2	[Bar]					
43	神奈川県	137.1	[Bar]					
44	埼玉県	135.1	[Bar]					
45	奈良県	134.8	[Bar]					
46	千葉県	133.7	[Bar]					
47	京都府	133.4	[Bar]					
-	全国	143.2	[Bar]					

【大分県と全国の推移】



○ 概要

大分県の令和4年の総実労働時間数(労働者1人1か月あたり)は146.4時間で、前年から1.9時間減少し、全国9位となっている。

○ 基礎データ及び参考指標(令和4年平均)

	大分県	全国
総実労働時間数(時間)	146.4	143.2
所定外労働時間数(時間)	12.7(8位)	12.2

※労働者1人1か月あたりの値である。

○ 資料出所

各都道府県:厚生労働省「毎月勤労統計調査(地方調査)」
 全国:厚生労働省「毎月勤労統計調査(全国調査)」

○ 調査対象期間

令和4年

○ 調査周期

毎月

○ 総実労働時間数

所定内労働時間数と所定外労働時間数との合計

○ 所定内労働時間数

労働協約、就業規則等で定められた正規の始業時刻と終業時刻の間の実労働時間数

○ 所定外労働時間数

早出、残業、臨時の呼出、休日出勤等の実労働時間数

※ 事業所規模30人以上についての集計である。

* 順位は数値の大きい方からつけています。